

2024年12月

ログイン

YDEEN	
朝倉市 競争入札参加資格審査申請メニュー	
ログイン	ユーザ登録
ユーリ豆球病の力はこちら。	新規ユーザ登録はこちら。
インターネット申請の手順	お知らせ
1.ユーザ登録(新規パスワードの請求)	当機関において行われる競争入札に参加するには、当機関が行う競争参加資格についての審査 を受けていただく必要があります。
2.メールにて初期パスワードが発行されます。	当婚期でけ 申請される古の事務王結ちを簡表化するため 当インターネットで申請すれげ 当場
3.ログイン(登録申請)	国の競争参加資格が得られるようになっていますので、この競争参加資格を希望される方は、左
4. 申請データの入力	記の手順で申請して下さい。
5. 関係書類の郵送	また、ご利用の際には申請書作成要領をご覧ください。
6. 申請データの確認	一度システムに登録されたデータは残っていますので、前回に認定をされた方はログインを行って ください。
7.受付確認メールが返信されます。	(パスワードを紛失した方は発注機関にご連絡ください。パスワードの再発行を行います。)

◆受付番号・ユーザ ID・パスワード を入力し、 ログイン



1

申請受付システムメインページ

◆最初に、申請内容確認 をクリックし、申請受付システムに登録されている内容を確認し、添付提出が必要な書類及び 登録内容の変更に必要な書類を準備。申請受付期間中に 変更申請 をクリック

CYDEEN 申請受付システム 申請受付システムメインページ	システム内で連動していませんので、 「R5・6 年度」、「R7・8 年度」のどちらも 変更申請を行ってください。
^{申請年度} ○ 令和5·6年度 ●	合和7-8年度
新規申請	申請書修正
新規申請を実施したい場合はこちら。	登録した申請書を修正したい場合はこちら。
申請内容確認	変更申請
登録した申請書の内容を確認したい場合はこちら。	変更申請を実施したい場合はこちら。
継続申請	パスワード更新
前年度にも申請しており、継続申請を実施したい場合はこちら。	パスワード更新はこちら。
ログアウト	

①令和7年6月30日までに「R5・6年度入札参加資格審査」の申請内容を変更

申請年度の「令和5・6年度」にチェックを入れ、申請内容の変更処理を行ってください。 ※定期申請期間外での入札参加希望業種等を追加または変更はできません。

②令和7年3月1日以降に「R7・8年度入札参加資格審査」の申請内容を変更

申請年度の「令和7・8年度」にチェックを入れ、申請内容の変更処理を行ってください。 ※定期申請期間外での入札参加希望業種等を追加または変更はできません。



業者基本情報 「【新規申請】操作マニュアル(建設工事)」の P13~15 参照

- ◆申請以降に変更があった項目を修正入力し、登記簿及び証明書等の差し替えが必要な場合は、 添付ファイル で添付 済みのファイルと差し替えて、アップロードしてください。
- ◆「商号又は名称(カナ)」の項目は、事業者のカナ検索に利用しますので、固有名詞以外の「カブシキガイシャ」や「ユウゲンガイシャ」などは入力しないでください。入力している場合は、その部分を削除してください。



◆「審査基準日」の項目は、経営規模等評価結果通知書・総合評定値通知書※ に記載がある日付を入力してください。 「審査基準日」から1年7か月以内の経審のみ使用できます。





ください。

◆「建設業許可業種」の項目は、許可の有無のみでチェックをしてください。変更が無ければ修正不要です。ただし、許可の 更新及び変更で、添付済みの「許可通知書等」と有効期間等に差異がある場合は、 添付ファイル でファイルの差替えを 行ってください。



 ◆「電子入札システム利用者登録用ユーザ ID・パスワード」は、今後電子入札に参加する際に必要な利用者登録を行うためのユーザ ID とパスワードを設定するものです。すでに資格を認定されている事業者は、この2項目の設定に加えて、 個別情報の一番上にある「業者番号(半角数字9桁)」の3項目を確認することで、朝倉市のホームページ内の「電子入札システムポータル」の
 電子入札の緑のボタンから、利用者登録※が可能になります。ただし、事業者の変更内容によっては、変更申請受理後の翌日からしか登録が利用できない場合がありますので、ご注意

電子入札対象案件は、今後拡大していく予定です。

※電子入札の利用者登録には、電子入札用の IC カード取得及び周辺機器の購入が必要です。 具体的な準備については「電子入札システムポータル」の「ご利用案内」を確認してください。

※電子入札の利用者登録の有無は、入札参加機会に影響しません。
登録することが、入札参加又は指名を保証するものではないことをご理解の上、利用者登録
をお願いします。

戻る 登録	
個別情報登録(工事)	•
申請先自治体名:朝倉市	•
業者番号(新規申請で不明の場合は0を9個入力) 🤣	× 9/9
委任先営業所 委任を行う場合は、委任先の営業所の建 設業許可が必須となります。委任状と併せて建設業許可が 確認できるものを必ず提出してください。	1.M ~
地域区分1 地域区分1の分類は、事業所基準フロー 図を参照してください。	県内 🔹
地域区分2(市内業者のみ選択)	·

◆「役員名簿」の項目は、変更が無ければ修正不要です。ただし、役職名変更や退任・就任等で変更がある場合は、最新の 登記簿謄本に従って入力してください。



※「氏名」と「氏名(カナ)」はどちらも 姓(セイ) と 名(メイ) の間は必ず1字分空けて入力してください。
※変更有で、添付済の「登記簿謄本」と内容に差異がある場合は、 添付ファイル でファイルの差替えを行ってください。
い。すでに変更届を紙様式で提出済の場合は、当該変更分の「登記簿謄本(申請日前3か月以前のものでも可」をファイル添付してください。

技術者職員名簿 「【新規申請】操作マニュアル(建設工事)」の P19~21参照

【全業者対象】

◆入力している技術者について、入札参加希望工種及び専任技術者が、変更がない場合でも、以下の項目で追加入力を お願いします。

技術者職員名簿 業者]市が選定基準	◆全業者対象入力必須◆主たる営業所の許可業種 を定めている7工種のうち指名を希望する業種及び	の専任技術者を入力してください。(事業所基準フロー図参照【地域 解体工事の専任技術者を必ず入力②【市外業者】許可業種の専任技	区分1】の分類ごと)①【市内・準市 統者を最低1名入力
入力明細の追加]		
No.			
No.1	技術者氏名	技術者氏名(カナ) 	
則除		5 / 20	
	技術者生年月日	技術者性別区分	
	19 1 19 ×	■ 昭和 19日 男	
	実務経験年月数(年) 42	実務経験年月数(月) 年 ★ 10	
		2/2	

※入力している技術者について、「実務経験年月数(年)」及び「実務経験年月数(月)」の増加分の修正を入力してください。

【市内·準市内業者】

◆朝倉市が選定基準を定めている7工種及び解体工事のうち、指名(入札参加)を希望する工種の専任技術者を必ず入力 してください。

①「技術者職員名簿」での入札参加希望工種の専任技術者の登録 ②「個別情報」での入札参加希望工種の希望有無のチェック

【県内·県外業者】

◆指名を希望する許可業種のうち、いずれかの業種の許可に係る専任技術者の代表者を最低1名入力してください。複数 人入力いただいても構いません。



【全業者対象】<mark>新規入力枠</mark>

※入力した技術者が、「<u>専任技術者となっている許可業種</u>」を必ず入力してください。 ※「その他資格・免許等(直接入力)」は、上の「資格・免許等」で選択肢にないものを入力してください。

【市内・準市内業者のみ】

- ※指名を希望する工種と、「専任技術者となっている許可業種」が一致することが、入札参加資格の条件になります。専 任技術者を許可工種ごとに分けている場合は、それぞれの技術者を入力してください。
 - ■特記事項■水道施設の入札参加希望は、建設業許可と経審点に併せて、「土木施工管理技士」に加え、「管工事施工 管理技士」又は「給水装置主任技術者」のいずれかを有していない場合はできません。

(例)

No.1の技術者が、「土木施工管理技士」の資格で、「水道施設」業種の専任技術者として許可を取得済の場合 ↓以下①又は②のいずれかの資格要件を満たさない場合は、「水道施設」の入札参加を希望できません。 ①No.1の技術者の資格・免許の枠に「管工事施工管理技士」又は「給水装置主任技術者」の資格を追加 ②No.2の技術者を追加入力し、資格・免許の枠に「管工事施工管理技士」又は「給水装置主任技術者」を入力 **営業所情報** 「操作マニュアル」の P22~25参照

◆【全業者対象】以下の(1)又は(2)に該当する場合は、必ず入力してください。

(1)本社から支社や営業所に委任する場合

※委任先の許可業種のみ入札参加が可能、許可業種の専任技術者を必ず入力すること。

(2)委任しない場合(①~③は「事業所基準フロー図」の地域区分1の分類参照)

※従たる営業所の専任技術者を必ず入力、複数人の場合は代表者1名入力

①【市内業者】本社が朝倉市外にある →市内の営業所を入力

②【準市内業者】

→朝倉市内の営業所を入力

③【県内業者】本社が福岡県外にある →福岡県内の建設業許可を有する従たる営業所を入力 ※委任先が県外である場合で、県内に営業所を有する場合は、その営業所を No.2に追加入力

入力明細の追加	
No.1	申請事業所【入力必須】
削除	九州支社
	申請事業所代表者役職[入力必須] 執行役員表社長
	MIJIRATER
	申請事業所代表者氏名[入力必須]
	由請事業研代表者氏名(力+)
	申請事業所郵便番号【入力必須】
	甲腈季莱所附在地【人力必須】
	申請事業所電話番号【入力必須】
	(申請事業所メールアドレス(入力必須) ように入力してください。
	□板 □ ガ □ 塗 □ 防 □ 内 □ 機 □ 絶 □ 通 □ 園 □ 井 □ 具 □ 水 □
	□ ☆ 委任した場合、ここでチェックし
	建設業許可業種のみ個別情報
	工種の「希望有無」にチェックマ

個別情報登録(工事)

【全業者対象】 申請以降に変更※があった項目を修正入力して下さい。

※個別情報に関する変更のうち、「地域区分1※注」及び「工種」の「希望有無」の 適用年月日は

<mark>令和7年7月1日</mark> です。

ただし、「地域区分1※注」は、令和7年7月1日以前に、

【市内】→【準市内、県内、県外】,【準市内】→【県内又は県外】,【県内】→【県外】

以上の異動があった場合は、営業所の異動確認年月日以降、変更を適用します。

戻る 登録	
個別情報登録(工事)	
申請先自治体名:朝倉市	
業者番号(新規申請で不明の場合は0を9個入力) 🥪	×
	9 /
委任先営業所 委任を行う場合は、委任先の営業所の建 九州支社	
設業許可が必須となります。委任状と併せて建設業許可が 確認できるものを必ず提出してください。	
地域区分1 地域区分1の分類は、事業所基準フロー 🤗 🧖 図を参照してください。	•
	la se a construction de la construction de

※「業者番号(新規申請で不明の場合はOを9個入力)」は、朝倉市が割り振った番号になります。電子入札の利用者登録 に利用する番号になりますので、絶対に変更しないでください。

※「委任先営業所」は本社から従たる営業所に委任する場合は、必ず選択してください。

※「地域区分1」は入札参加資格にかかる条件の為、営業所の許可及び設置等に基づき、区分がより【市内】に近く変更 となった場合は、令和7年7月1日から新しい区分を適用します。

(例) 福岡市に本社がある業者【県内業者】が、令和6年10月1日に朝倉市内に従たる営業所を開設した場合 【準市内業者】として入札参加可能となるのは、令和7年7月1日以降の入札対象分からになります。

【全業者対象】 希望有無のチェックは、建設業許可と経審点がある工種に行ってください。

新たな希望工種の適用は、令和7年7月1日になります。

工機	希望有無	建設業許可有無	許可区分
◆全業者対象入力必須◆希望有無のチェックは、許可と経審点がある工種にチ ェックできます。最低1工種チェックしないと個別情報の登録ができません。①[市 内・準市内業者]※マークの7工種に限り、市内業者は3工種まで、準市内業者 は1工種のみチェックできます。チェックした※マーク工種の専任技術者は《基本 情報技術者職員名簿》に入力必須です。※マーク以外の22工種は、許可と 経審点がある工種をすべてチェックでできます。チェック数に制限はありませ ん。			· ·
土木一式 ※			· ·
建築一式 ※			•

【市内・準市内業者のみ】

◎「指名希望調書」は、今回から無くなりました。代わりに、この工種の希望有無のチェックにより、指名希望を確認します。前回と希望有無の条件(市の選定基準がある※マークの7工種(土木一式・建築一式・電気・管・舗装・造園・水道施設)については、市内業者は3工種まで、準市内業者は1工種のみ希望可能)に変更はありません。

◎前年度の申請から、指名希望工種を追加又は変更する場合は、「技術者職員名簿」で希望する工種の建設業許可の専

任技術者を必ず入力してください。

また、指名希望工種に変更が無ければ、修正入力は不要です。

【県内·県外業者】

◎指名希望工種に変更が無ければ、修正入力は不要です。変更がある場合は、希望する工種の希望有無にチェックをしてください。希望する工種数に制限はありません。